



2024年4月12日

各位

会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー  
代表者名 代表取締役社長 森下 秀法  
(コード番号 6668 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役  
総務・経理部長 坂谷 和宏  
(TEL. 084-945-1359)

## 高速 RF 制御システムのリリースに関するお知らせ

当社は、今後更に多様化する半導体製造プロセスを見据え、新しい高速 RF 制御システムである「マークファイブ」をリリースいたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 「マークファイブ」の概要

これまで一部アナログ制御があった従来機に対し、高速 RF 制御システム「マークファイブ」は、『高速フルデジタル制御』で開発しました。

「マークファイブ」は、高周波電源・インピーダンス整合装置・周辺計測機器のすべてに共通利用可能な基幹制御システムであります。

これにより、製造工程における自動検査等との親和性が向上することから、高周波電源・インピーダンス整合装置等の製品性能の安定化が図れ、より信頼性の高い製品づくりが可能となります。

また、製品出荷後においても柔軟な機能拡張が可能であり、ユーザーの要望にも迅速に対応することが可能となります。

なお、「マークファイブ」の特徴は、以下のとおりであります。

##### (1) 業界最速レベルの電力制御頻度を実現

従来機に比べ、電力制御が 1000 倍以上高速化されたことから、これまでにない安定したプラズマ放電が可能となりました。

また、専用 PC ソフトウェアから生成するユーザーオリジナルパターン波形も高精細に制御可能となります。

##### (2) 主要機能を同時搭載したオールインワンモデル製品を実現

現在、高周波電力供給システムで要求される主要機能は、「連続出力」、「パルス出力」、「アークハンドリング」、「周波数チューニング」であります。

従来のアナログ制御では、これらの各機能の能力が十分に発揮されず、同時搭載の障害となっておりましたが、フルデジタル化により主要機能をすべて搭載したオールインワンモデル製品を実現しました。

#### 2. 高速 RF 制御システム「マークファイブ」の今後の事業展開

現在、「マークファイブ」が搭載された新型機を順次、半導体製造装置メーカーに納品し、評価試験を進めております。

今後も半導体製造プロセスの多様化を見据え、高周波電力供給システムへの要求に先回りした製品開発を進めてまいります。

### 3. 業績に与える影響

本件が、当期の業績に与える影響は軽微であります。

以 上

#### 【高速フルデジタル制御で得られる特殊な電力供給波形】

ユーザーオリジナルパターン波形のイメージ

